

※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

■部材の固定

- 部材の落下が発生する原因になる恐れがあるため、下記の事項をお守りください。
 - ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを指定本数使用し固定してください。
 - ・ねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。

■施工上のお願い

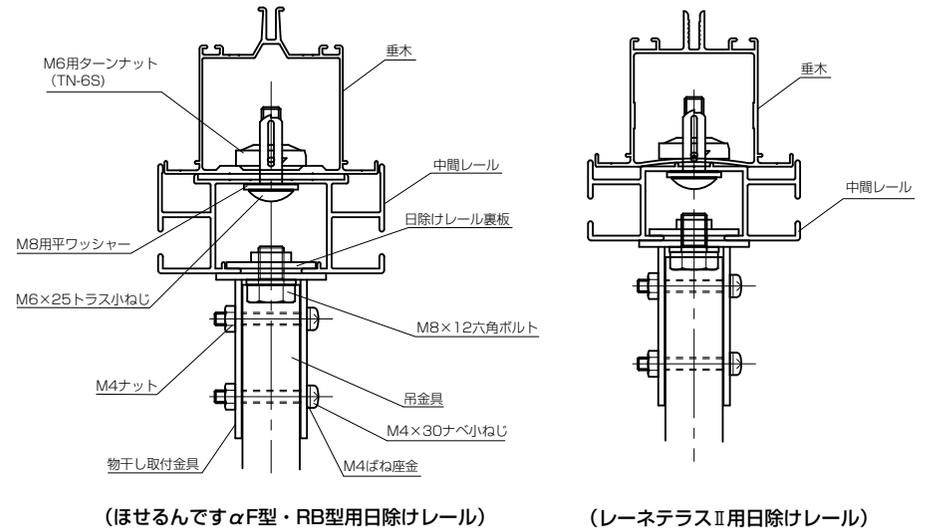
- 施工するときはお願ひラベルが施主様に見えるように取り付けてください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- ワイド本体は3尺以下の日除けレール、気象鳥には取り付けできません。

■梱包明細表

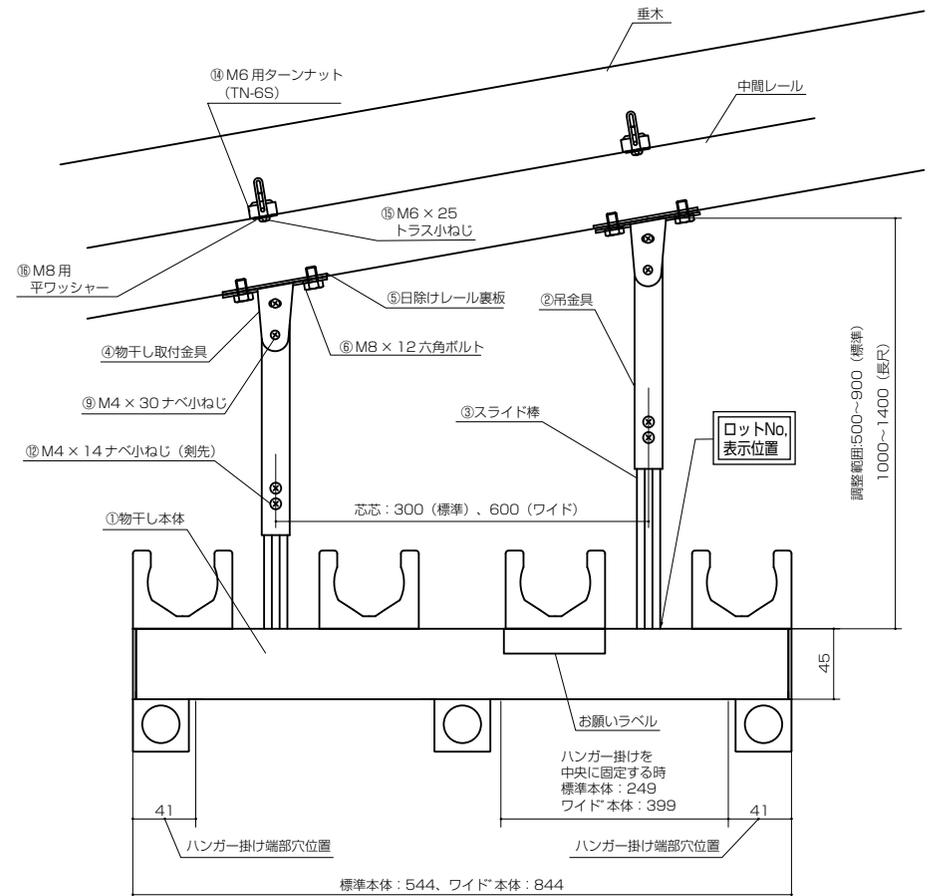
No	名称	概略図	2本入り(数)	3本入り(数)
①	物干し本体		2	3
②	吊金具		4	6
③	スライド棒		4	6
④	物干し取付金具		4	6
⑤	日除けレール裏板		4	6
⑥	M8 × 12 六角ボルト		8	12
⑦	M8 袋ナット		8	12
⑧	φ 4 × 25 ナベタッピンねじ (2種)		8	13
⑨	M4 × 30 ナベ小ねじ		8	13
⑩	M4 ばね座金		8	13
⑪	M4 ナット		8	13
⑫	M4 × 14 ナベ小ねじ (剣先)		8	13
⑬	M4 × 10 ナベ小ねじ		6	9
⑭	M6 用ターンナット (TN-6S)		4	6
⑮	M6 × 25 トラス小ねじ		4	6
⑯	M8 用平ワッシャー		4	6

部品セットに
入っているもの

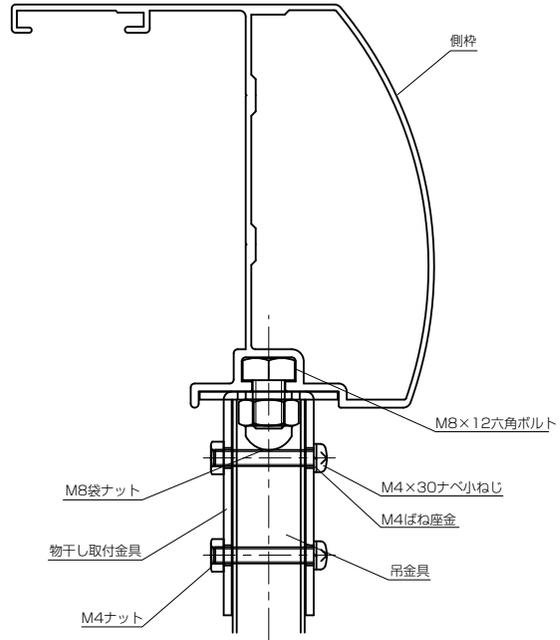
■中間レール+垂木部納まり



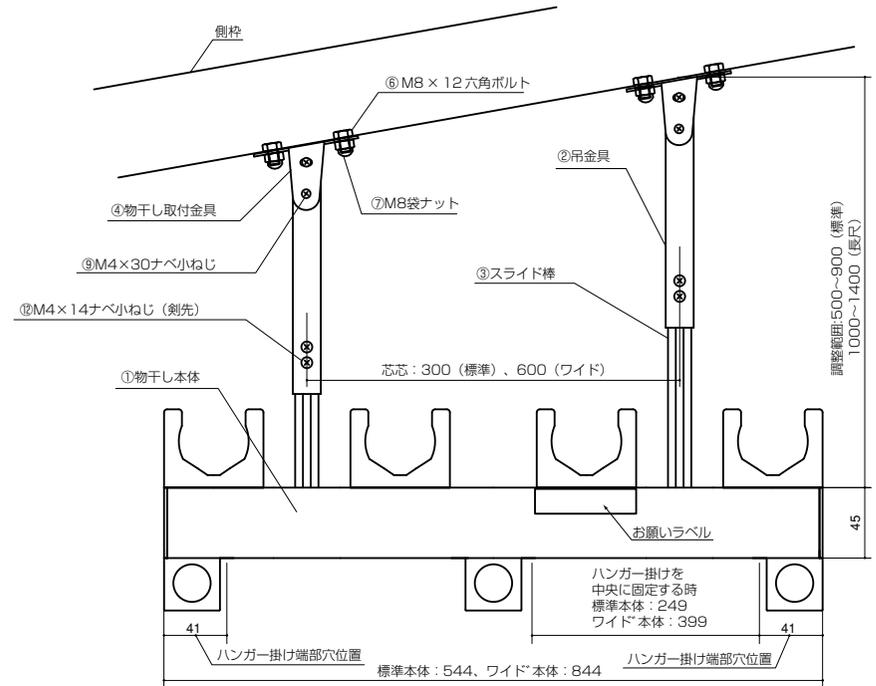
■日除けレール納まり図



■気象鳥側枠部納まり



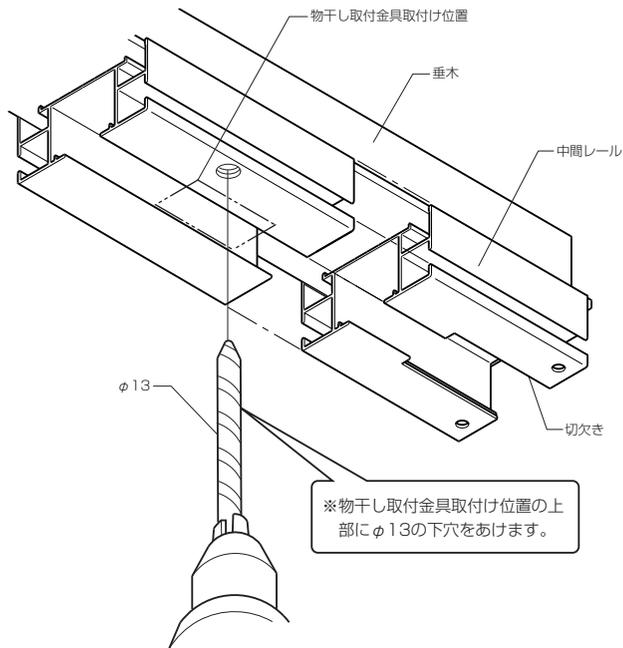
■気象鳥納まり図



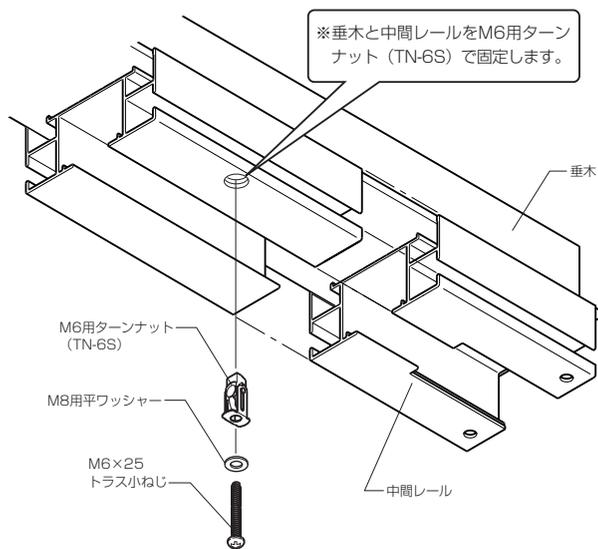
■取付け手順（日除けレール編）

※M8ナットは使用しません。

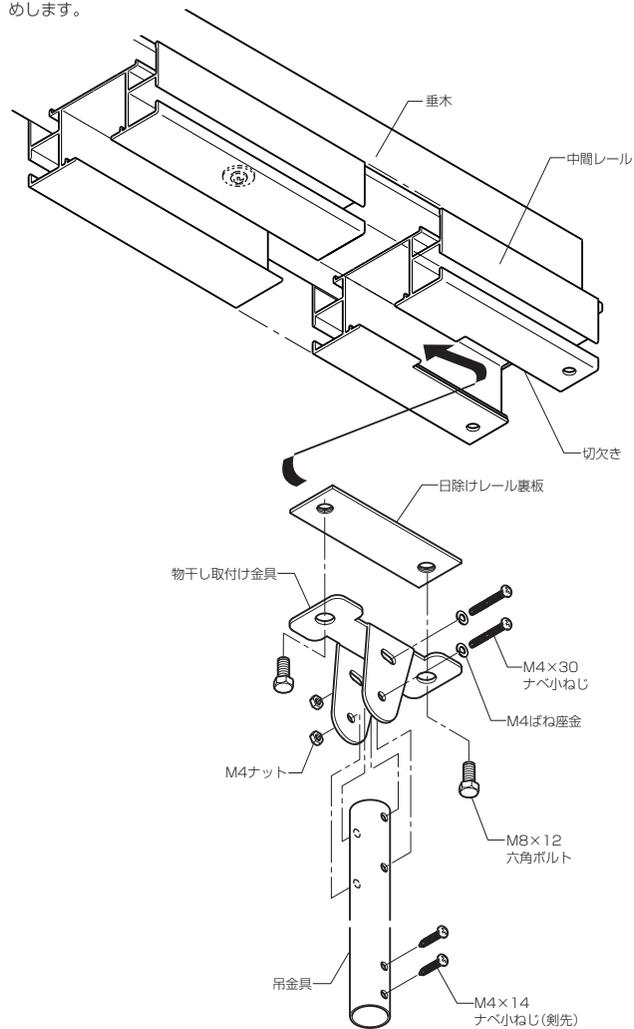
①物干し取付金具を取り付ける位置の上部の日除けレールと垂木に下穴φ13をあけます。



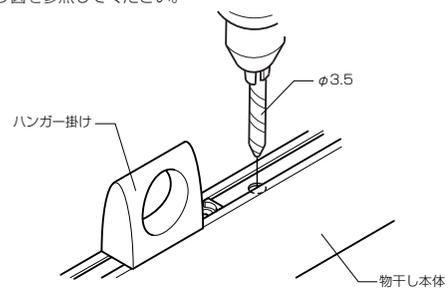
②M6用ターンナットを挿入し、M8平ワッシャーにM6×25トラス小ねじをとおしたもので日除けレールと垂木を固定します。



③吊金具に止めねじ (M4×14ナベ小ねじ：剣先) を取り付けます。
④吊金具に物干し取付金具をM4×30ナベ小ねじとM4ナットとM4ばね座金で固定します。
⑤日除けレール裏板と物干し取付金具をM8×12六角ボルトで仮止めします。



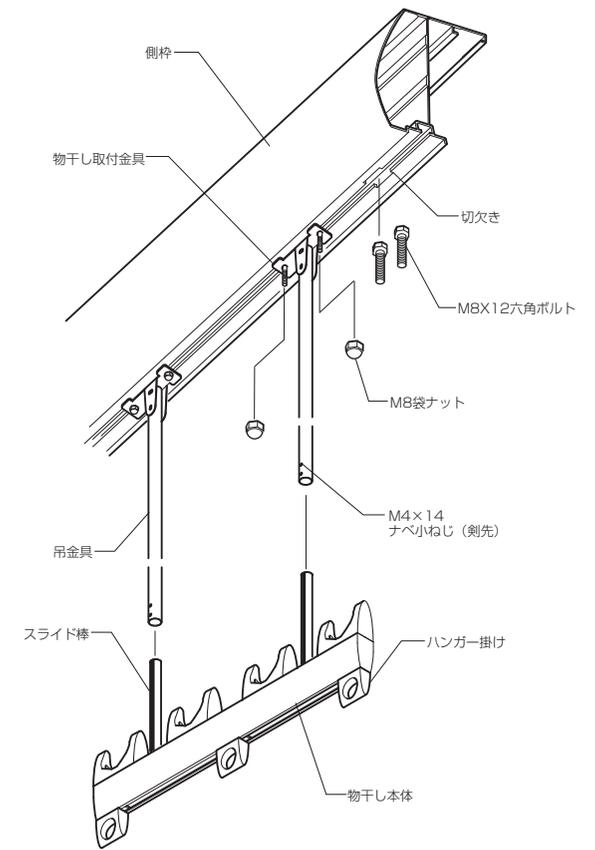
⑥中間レールの切欠き部（躯体側）から挿入し、取付位置をきめます。
⑦ハンガー掛けを固定する時は物干し本体にφ3.5の穴をあけます。
※穴位置の寸法は納まり図を参照してください。



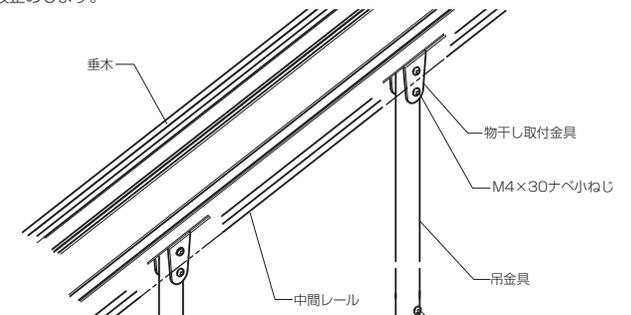
■取付け手順（気象鳥編）

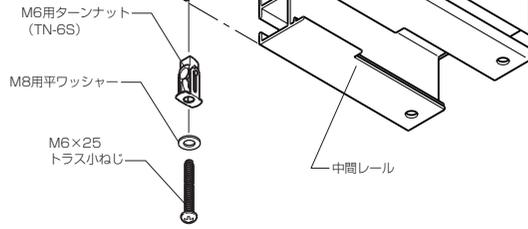
※日除けレール裏板は使用しません。

①吊金具を取付け手順（日除けレール編）の③～④と同様に組立てます。
②側枠の切欠きからM8×12六角ボルトを差し込みます。
③M8×12六角ボルトを物干し取付金具にとおし、M8袋ナットで固定します。
④物干し本体を取付け手順（日除けレール編）の⑨～⑩と同様に取り付けます。

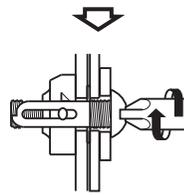
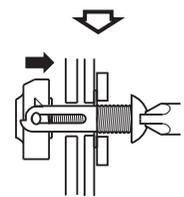
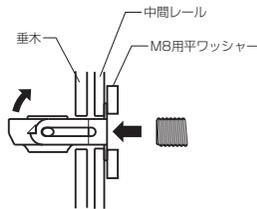
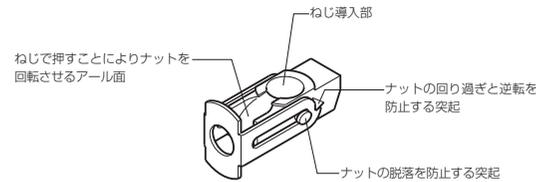


⑨スライド棒を吊金具にとおして、止めねじ (M4×14ナベ小ねじ：剣先) で仮止めします。



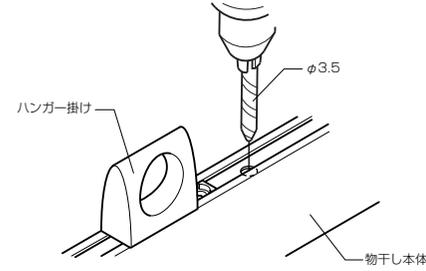


■ターンナットの使用方法

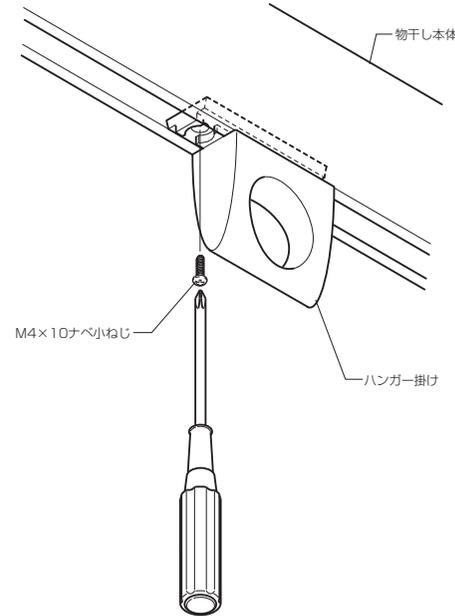


●ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締め付けてください。

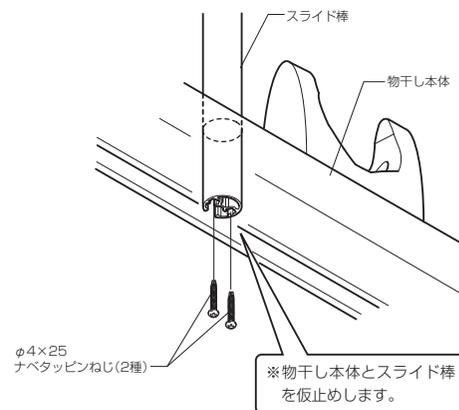
- ⑥中間レールの切欠き部（躯体側）から挿入し、取付位置をきめます。
- ⑦ハンガー掛けを固定する時は物干し本体にφ3.5の穴をあけます。



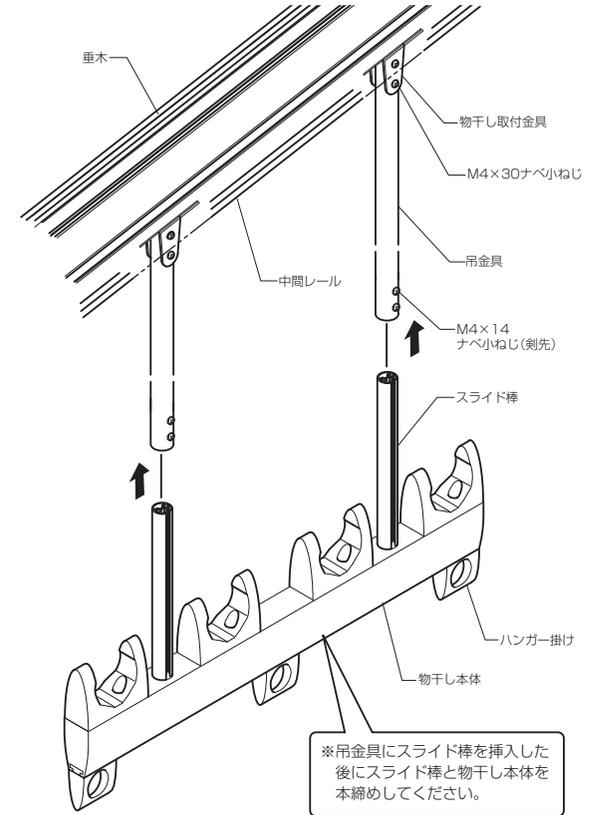
- ⑧ハンガー掛けは、M4×10ナベ小ねじで締め付けて固定してください。
- ※ハンガー掛けをとめるM4×10ナベ小ねじは手で締め付けてください。



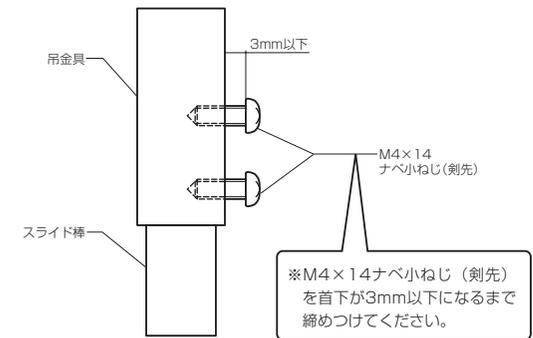
- ⑨物干し本体とスライド棒をφ4×25ナベタッピンねじで仮止めします。
- ※本締めするとスライド棒がねじれて吊金具に挿入できない場合があります。



- ⑩スライド棒を吊金具とおとして、止めねじ（M4×14ナベ小ねじ：剣先）で仮止めします。



- ⑪スライド棒固定ねじ（φ4×25ナベタッピンねじ（2種））を本締めします。
- ⑫止めねじ（M4×14ナベ小ねじ：剣先）をゆるめ、長さを調整します。
- ⑬止めねじ（M4×14ナベ小ねじ：剣先）の首下が3mm以下になるまで締め付けます。
- ※締め付けが足りないとな落下の原因になります。



- ⑭物干し取付金具の固定ねじ（M4×30ナベ小ねじ）をゆるめ、角度を調整し固定します。
- ⑮物干し取付金具の固定ボルト（M8×12六角ボルト）を本締めします。（ただし、気象鳥の場合はM8袋ナットを本締めします。）